豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

発行元：米川地域振興会
発行日：平成29年8月1日
第　76　号

米川新聞 8

平成29年度登米市男女共同参画の視点による地域防災講座

　7月13日（木）米川公民館で登米市企画部市民協働課主催の平成29年度登米市男女共同参画の視点による地域防災講座が開催されました。講演は特定非営利法人　石巻復興支援ネットワーク　代表理事　兼子佳恵氏による「多様な視点による防災・減災講座～支え合う地域をめざして～」と題して、主に石巻市大街道に於いて東日本大震災の津波被害にあった体験談を下に、いかに災害に備えるかという観点から話がありました。

無事カエルを横にして講演する兼子佳恵氏

◎平常時から災害に備える
防災は『自助』（自分の身の安全は自ら守る）が基本。大規模災害時に被害を最小限にする減災対策として、自助となる個人や家庭での備えに努めるとともに、災害時に『共助』の力を発揮できるように、日頃から地域の一員として防災等の地域活動に積極的に参画することが大切。

◎もし大規模災害が起きて避難所での生活となったら
互いに助け合いながら安全に安心して生活が送ることができるように、男女のニーズの違いや妊産婦・乳幼児・高齢者・障害者・外国人など多様な被災者の視点に配慮することが必要。

◎日頃から男女がともに担い支え合う地域づくりに努める
地域コミュニティや防災対策等の意思決定過程、自主防災組織等の活動への女性参画を促進する。また性別や年齢・障害・国籍等にかかわらず地域の活動や防災訓練に積極的に参画し、地域の『共助』の力を高める。

新聞紙でスリッパを作りました

おもてなしの心　あふれる笑顔
Hospitality　and Smile
米川公民館

発行元　米川地域振興会（米川公民館内）
発行責任者　及川　浩
郵便番号　987-0901
住所　登米市東和町米川字四十田25番地1
Tel　0220－53－4155
Fax　0220－23－9030
E-mail　yonekawa.kou@chime.ocn.ne.jp
URL　http://miyagi-Yonekawa.com/

ふれあい出前講座「ふろしき講座」

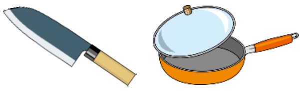
7月19日（水）米川公民館と東和国際交流センターでふれあい出前講座「ふろしき講座」を開催しました。講師の佐藤美枝先生の風呂敷の巧みな使い方に皆びっくり！‼小風呂敷は贈り物のラッピングやポシェットに、普通サイズは巾着バックやワインの包装に、大風呂敷はショールや一升瓶を包むのに適しています。誇り高い日本人の美意識を守っていきましょう。

どきどきわくわく町探検♥

7月6日（木）米川小学校の2学年12名がどきどきわくわく町体験♥と題した校外学習で米川公民館を訪れました。大きな声の挨拶の後は早速館内の探検です。図書コーナーでは「何冊の本があるかわかる人？」と逆に質問すると多くの児童が手を上げて答えてくれました。**（正解は6千冊）**「公民館ではどういう仕事をしていますか？」という質問には困りました。

男の料理教室

7月14日（金）米川公民館で男の料理教室（7月教室）が開催されました。今回のメニューはハンバーグ・きゅうりとたこのわさび酢・ヴィシソワーズ（じゃがいもの冷製スープ）です。ハンバーグはまず玉ねぎを透き通るくらいまで炒めて、合いびき肉と牛乳・卵・パン粉・調味料を混ぜ合わせて、キャッチボールの要領で手のひらにうちつけ中の空気を抜きます。合いびき肉を使う理由は食感が良くジューシーに仕上がることからです。ヴィシソワーズは炒めた玉ねぎに新じゃがいもを混ぜ煮込んだら、冷ましてミキサーにかけると、素材の味が引き立つ冷製スープが完成しました。



米川公民館 俳句教室

選者：俳句教室講師　藤野尚之　氏

7月の兼題　朝顔市、河鹿、木下闇

朝顔市つぼみ多きを選りて買ふ　米川　村上君枝
木下闇瞬時の闇に迷ひけり　錦織　及川守男
夕闇にほろ酔ひて寄る朝顔市　錦織　及川奈奈夫
山里に河鹿の鳴き声響きけり　米川　及川豊子
長谷寺の杉の大樹や木下闇　米川　千葉サキコ
遊ぶ子ら去りし河原や河鹿笛　米川　小野寺和彦
せせらぎの音伴奏に河鹿鳴く　米川　千葉勝保
木下闇抜けて明るき阿弥陀堂　米川　須藤捷子
指差され朝顔市の鉢売れる　米川　小野寺好道
矢のごとく光一筋木下闇　米川　首藤恭子

選者の三句

朝顔市団十郎を買ひにけり
川べりに張り出す茶店夕河鹿
地蔵尊の赤き前垂れ木下闇

米川地域おこし協力隊だより

隊員ブログ（米川里山だより内）
http://miyagi-yonekawa.com/
Facebook（こちらの方がよく更新しています）
https://www.facebook.com/yonekawaii/

こんにちは。地域おこし協力隊員の鈴木(景)です。

先日、2011年の震災後にボランティアで通っていた気仙沼市のコミュニティで夏祭りをやると聞いて、当時のボランティアの友人たちと一緒に行ってきました。集団移転先の集会所の横にある空き地を使って何かできないかということで、ボランティアの学生と地域の子育て世代の方々が企画したそうです。会場では、お母さんたち手作りのカレーやかき氷、フランクフルトに焼きそばなどの食べ物が用意され、遊びの部分はプレーカーの遊び道具や木工作、竹馬、スイカ割り、市販の花火など、本当に手作りのお祭りでしたが、沢山の子どもや大人で賑わっていました。被災地では新しいコミュニティづくりが課題となっていますが、それを将来を担う若い世代が率先してやっていくのは素晴らしいと思いました。

また、以前旧鱒淵小学校に集団で避難されていた南三陸町中瀬町の仮設住宅は今年の12月に解体予定だと聞いています。震災から6年が過ぎ、被災地で新たな一歩が踏み出される中、私も自分自身のことを振り返って、しっかりとやっていかなくてはと思いました。

「第2回あじさい祭り」にお邪魔しました

7月23日(日)、今年で2年目となるあじさい祭りが鱒淵椚崎地区で開催されました。植木職人の岩渕正勝さんが中心となり、ご近所の皆さんと丹精込めて育てた148本ものあじさいが咲き誇る中、道路脇の特設会場では手作りの料理やお菓子が並びました。

このお祭りを始めたきっかけは、地域の中で世代間の交流が少なくなったことに危機感を抱いていた岩渕さんが、何か地域の皆の心がまとまるようなことができないかと考えていたところ、圃場整備の計画が持ち上がり、その図面の中にあった道路沿いの法面にあじさいを植えることを思いついたのが発端だそうです。8年前から挿し木して育てた苗を法面に植え替え、昨年になって第1回のあじさい祭りを開催したということですから、大変な時間と手間をかけての地域づくりです。当日は沢山の人が集い、あじさいを眺めながらおしゃべりに花を咲かせていました。

クール文化財プロジェクト、スタート！

昨年度クール米川プロジェクトに参加してくれた奈良大学文化財学科の学生さんたちが、米川の地域振興に貢献したいということで、文化財に関するプロジェクトを自主的に立ち上げてくれました。

目的としては、文化財の今後の保全・活用の基礎資料作成のために現状記録を行う、また旧鱒淵小学校を利用して地域の自然・人々の生活様式を中心とした展示を行うというものです。8月21日(月)～25日(金)に13人程のチームが米川に来て、華足寺・八幡神社・旧鱒淵小などで実施します。

それに先駆けて7/2(日)～3(月)に4名の大学生が事前調査を行いました。(対象の華足寺山門は県指定、八幡神社は市の指定文化財であるため、許可を頂いています) 一泊して、夜は鱒淵川の源氏ボタルを鑑賞して蛍の光の美しさに感動していましたが、こんな風に米川に心を寄せてくれることは本当にありがたいことだなあと感じた二日間でした。8月の本調査の時は多くの皆さんにご協力をお願いしますので、よろしくお願いします！

問合せ　地域おこし協力隊　鈴木まで
☎070-2011-1806　Eメール：yonekawaii88@gmail.com（月火木金は公民館にいます）

よねかわ情報コーナー（催し物）

第56回米川地区市民運動会
9月10日（日）に変更になりました

当初9月24日（日）でしたが、諸般の事情により9月10日（日）に変更となりました。ご準備をお願い致します。

米川地域振興会ではこんな写真を探しています

鱒淵小学校に展示してあるような古民具・古農具を使用している写真や当時の原風景の写真です。
例えば農業では耕起・代掻き・田植・稲刈り・脱穀・籾摺りなど。養蚕ではカイコの飼育・製糸・機織りなど。林業では伐採・運搬・製材など。その他、生活関連などのレトロな写真。
写真はお貸しいただきましたら、責任をもってご返却いたします。
連絡先　米川公民館　☎　53-4155

8月の予定

1	火	ﾚｸﾀﾞﾝｽ愛好会
2	水	泉趣会、ｶﾗｵｹ愛好会
3	木	あばせｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ・ｺﾞﾙﾌ
4	金	東和町ﾊﾞﾚｰ協会
5	土	ﾌﾗﾀﾞﾝｽ教室
6	日	
7	月	ｼﾆｱ体力づくり愛好会
8	火	ﾚｸﾀﾞﾝｽ愛好会
9	水	泉趣会
10	木	米川地区市民運動会第2回実行委員会
11	金	山の日、東和町ﾊﾞﾚｰ協会
12	土	JP労組
13	日	
14	月	**ふるさとｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ大会**、ｼﾆｱ体力づくり愛好会
15	火	
16	水	ｶﾗｵｹ愛好会
17	木	俳句教室
18	金	ﾛｰｿﾝ、葡萄屋、東和町ﾊﾞﾚｰ協会
19	土	
20	日	
21	月	ｼﾆｱ体力づくり愛好会
22	火	ﾚｸﾀﾞﾝｽ教室
23	水	泉趣会、ｶﾗｵｹ教室
24	木	あばせｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ・ｺﾞﾙﾌ、ﾖｶﾞ教室
25	金	東和町ﾊﾞﾚｰ協会
26	土	
27	日	JP労組
28	月	ｼﾆｱ体力づくり愛好会
29	火	ﾚｸﾀﾞﾝｽ愛好会
30	水	泉趣会「31日　米川地区市民運動会第3回実行委員会
31	木	あばせｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ・ｺﾞﾙﾌ、和紙ちぎり絵教室

9月の予定

1	金	東和町ﾊﾞﾚｰ協会
2	土	
3	日	
4	月	ｼﾆｱ体力づくり愛好会
5	火	ﾚｸﾀﾞﾝｽ愛好会
6	水	泉趣会、ｶﾗｵｹ愛好会
7	木	あばせｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ・ｺﾞﾙﾌ、登米市
8	金	東京発條、和紙ちぎり絵教室、東和町ﾊﾞﾚｰ協会
9	土	
10	日	米川地区市民運動会
11	月	ｼﾆｱ体力づくり愛好会
12	火	ふれあいｻﾛﾝ、ﾚｸﾀﾞﾝｽ愛好会

※公民館事業又は利用許可申請済の団体のみ記載

米川の世帯数と人口

平成29年6月末現在

行政区	世帯数	男	女	計(人)	[前月比]
1区	156	144	157	301	0
2区	108	141	137	278	△1
3区	112	157	160	317	0
4区	98	133	117	250	0
5区	77	106	109	215	0
6区	88	127	123	250	△1
7区	66	95	100	195	3
8区	114	114	138	252	3
9区	66	70	101	171	△1
10区	42	65	50	115	△1
計	927	1,152	1,192	2,344	2

編集後記

お盆になるとキュウリやナスに足をつけて飾りますが、キュウリは馬、ナスは牛を現わしています。キュウリの馬は『足の速い馬に乗って少しでも早く先祖がこちらに来れるように』という願いが、逆に歩みの遅いナスの牛には『景色を眺めながらゆっくりとあちらに戻れるように』という願いが込められています。

米川地域振興会ホームページ
【宮城米川・里山だより】
URL:http://miyagi-Yonekawa.com/